

「覇権大国」をめざす安倍首相の野望を打ち砕こう

五十嵐 仁（法政大学大原社会問題研究所・前教授）

* 左記の件、ありがとうございます。

ただし、総選挙になりましたので、11・29
国民大集会は中止です。五十嵐 仁

「打倒！ 安倍政権」をめざして「11・29国民大集会・大行動」を呼びかける

しばらくのご無沙汰でした。11月2日から昨日まで、鹿児島・宮崎・熊本への旅に出ています。

11月3日に鹿児島9条の会での講演があったからです。鹿児島まで出かけるついでに、その周辺をめぐってきました。

ところで、11月29日（土）に「守れ！国民のくらし、いのち、平和」というスローガンで大規模な集会と国会周辺での行動が企画され、私も呼びかけ人の一人になっています。ぜひ、11月29日には日比谷野外音楽堂と国会周辺においてください。

詳細は、11・29大集会・大行動のフェイスブック

<https://www.facebook.com/1129action>

がありますので、そちらをご覧くださいできれば幸いです。

このフェイスブックに掲載するために、下記のような一文を書きました。ここにアップさせていただきます。

「覇権大国」をめざす安倍首相の野望を打ち砕こう

集団的自衛権の行使容認が必要であることを示す事例として、いくつかの想定が示されました。しかし、いずれも嘘とデタラメばかりです。

安倍首相は半島有事の際に避難する邦人親子を運ぶ米艦船を防護しなくて良いのかと問い

【論巧】「覇権大国」をめざす安倍首相の野望を打ち砕こう

かけました。しかし、隣に防護する自衛艦がいるのであれば、自衛艦がその親子を輸送すれば良いではありませんか。自国民なのですから……。

アメリカに向けて発射されたミサイルをただ見ていただけで良いのかと言っていました。米本土に向かうミサイルは日本上空を通りません。それをどうやって撃ち落とすのでしょうか。安倍首相は地球が丸いことを知らないようです。

公海での米韓防護の必要性も挙げられていましたが、海自のイージス艦はたった6隻しかありません。それで84隻もある米海軍のイージス艦をどのようにして守るのでしょうか。

ホルムズ海峡の機雷掃海も意図しているようですが、そこはイランとオマーンの領海が重なる地域です。他国の領海に立ち入らずに、どのようにして掃海するのでしょうか。

このような荒唐無稽な想定や説明に騙されてはなりません。集団的自衛権の行使容認などには必要ないのですから……。

「再び、軍事大国となって覇権を行使したい」という安倍首相の我儘な野望を打ち砕かなければなりません。戦後69年間守ってきた「殺さず、殺されず」という平和国家としてのあり方を後世に引き継ぐことが、今を生きる私たちの務めなのですから……。